第253回 教育研究評議会(定例) 議事要旨

(前回議事要旨確認)

第252回教育研究評議会(定例)(R5.1.19開催)

- 議題1. 学生の懲戒について(資料1)(資料画面共有)
- 議題2.経営協議会学外有識者の選任に係る意見聴取について(資料2)(資料画面共有)
- 議題3.中等・高等教育接続センター設置に伴う鹿児島大学学則等の一部改正について(資料3)
- 議題4.国立大学法人鹿児島大学特任職員就業規則の一部改正について(資料4)
- 議題5. 国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則等の新規制定等について(資料5)
- 議題6. 大崎町との包括連携協定について(資料6)
- 議題7. 国立大学法人鹿児島大学学術コンサルティング規則等の制定について(資料7)
- 議題8.国立大学法人鹿児島大学研究インテグリティの確保に関する規則(案)の制定について(資料8)
- 報告事項1. 副学長の選任について(資料9)(資料画面共有)
- 報告事項2.「国立大学法人鹿児島大学理事の所掌等について」の一部改正について(資料10)
- 報告事項3. 令和4年度コンプライアンスに関する研修の受講状況について(資料11)
- 報告事項4. 国家公務員の定年引上げに係る本学職員(教授、准教授、講師、助教及び助手並びに 特例教員及び海事教育職員を除く。)の対応方針(財政に関する事項を除く。)について

(資料12)

- 報告事項5. 令和4年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)中間評価結果について (資料13)
- 報告事項6. 寄附講座「医療関節材料開発講座(京セラ)」の期間更新について(資料14)
- 報告事項7.一般選抜志願状況について(資料15)
- 報告事項8. 令和5年度学内予算編成方針について(資料16)
- 報告事項9. 薬品管理の徹底について(資料17)
- 報告事項10.委員会報告(開催済)

(企画)

- ① 令和4年度第3回企画・評価委員会(Web 会議:R5.1.13)(資料18)

(教育)

(国際)

- ⑤ 令和4年度第7回国際交流委員会(メール会議:R5.1.16~18)(資料26)

その他

- 1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について(資料27)
- 2. トルコ南部地震支援金の募集について

[出席委員] 25名

佐野学長

(理事) 馬場、越塩、岩井、武隈、田頭

(副学長) 森、坂本

(学部長等)松田、有倉、中尾、橋口(照)、西村、木下、橋本、佐久間、三角、山口(明)、井戸、中原、 寺田、大前、久保田、橋口(知)、原田

[欠席評議員] 0名

(理事)

(副学長)

(学部長等)

[オブザーバー]

日高監事、石窪理事、萩元理事

(副学部長等) 藤内、松井、小山、赤崎、川畑、寺岡、遠藤、二宮、山﨑

議題1. 学生の懲戒について(資料1)(資料画面共有)

学長から、学生の懲戒について諮られ、武隈理事及び前田学長補佐から、学生の懲戒事案について、 学長が、鹿児島大学学生懲戒規則第7条第4項に基づき学生生活委員会から審議結果の答申を受けた ので、同条第5項に基づき教育研究評議会に付議することについて、資料に基づき説明があり、種々 意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

議題2.経営協議会学外有識者の選任に係る意見聴取について(資料2)(資料画面共有)

学長から、経営協議会学外有識者の選任に係る意見聴取について諮られ、経営協議会の学外委員の任期が令和5年3月31日までであることから、次期学外有識者について、国立大学法人鹿児島大学経営協議会第2条第2項に基づき、教育研究評議会から意見を聴取するものであり、8名の学外有識者のうち7名については再任することとし、新たな学外有識者として、鹿児島市長の下鶴隆央氏に依頼すること及び任期については、令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間とすることについて、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 中等・高等教育接続センター設置に伴う鹿児島大学学則等の一部改正について(資料3)

学長から、中等・高等教育接続センター設置に伴う鹿児島大学学則等の一部改正について諮られ、 越塩理事から、中等・高等教育接続センターの設置に伴う学則等の一部改正について、資料に基づき 説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

議題4. 国立大学法人鹿児島大学特任職員就業規則の一部改正について(資料4)

学長から、国立大学法人鹿児島大学特任職員就業規則の一部改正について諮られ、越塩理事から、 附属病院において医療事務業務に従事する特任専門員について、期間の定めのない雇用を可能とする ための改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題5. 国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則等の新規制定等について(資料5) 学長から、国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則等の新規制定等について諮られ、岩井理事から、本学における内部質保証について、「国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則」に基づき行うことを明確にするための関係規則等の統廃合及び一部改正について、資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。 議題6. 大崎町との包括連携協定について(資料6)

学長から、大崎町との包括連携協定について諮られ、岩井理事から、「大崎町と国立大学法人鹿児島大学との包括連携に関する協定書」を締結することについて、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題7. 国立大学法人鹿児島大学学術コンサルティング規則等の制定について(資料7)

学長から、国立大学法人鹿児島大学学術コンサルティング規則等の制定について諮られ、岩井理事から、学術コンサルティング制度創設に伴う関係規則等について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題8. 国立大学法人鹿児島大学研究インテグリティの確保に関する規則(案)の制定について (資料8)

学長から、国立大学法人鹿児島大学研究インテグリティの確保に関する規則(案)の制定について 諮られ、馬場理事から、研究の健全性・公正性(研究インテグリティ)の自律的な確保を行うため、 国立大学法人鹿児島大学研究インテグリティの確保に関する規則(案)の制定について、資料に基づ き説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

報告事項1. 副学長の選任について(資料9)(資料画面共有)

学長から、令和5年度の副学長について、総務担当理事となる橋本文雄農学部長には総務担当の副学長に、筆頭理事、研究・情報担当理事となる井戸章雄医歯学総合研究科長には研究・情報担当の副学長に就任していただき、岩井理事、武隈理事、田頭理事、坂本病院長におかれては再任すること及び現行の「研究・国際担当理事」を「研究・情報担当理事」に変更するため、情報担当の副学長を廃止し、国際担当の副学長として、郡山千早ダイバーシティ推進担当学長補佐に就任していただき、教育研究評議会評議員とすることについて、資料に基づき報告があった。

報告事項2.「国立大学法人鹿児島大学理事の所掌等について」の一部改正について(資料10)

学長から、「国立大学法人鹿児島大学理事の所掌等について」の一部改正について諮られ、越塩理事から、理事の担当名称の見直しに伴い、「国立大学法人鹿児島大学理事の所掌等について」を一部改正することについて、資料に基づき説明があった。

また、岩井理事から、所掌事項の「図書館」については、研究・情報担当の所掌事項である旨発言があり、越塩理事から、適切に対応する旨発言があった。

報告事項3.令和4年度コンプライアンスに関する研修の受講状況について(資料11)

越塩理事から、令和4年度コンプライアンスに関する研修の受講状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項4. 国家公務員の定年引上げに係る本学職員(教授、准教授、講師、助教及び助手並びに特例 教員及び海事教育職員を除く。)の対応方針(財政に関する事項を除く。)について(資料12) 越塩理事から、国家公務員の定年引上げに係る本学職員(教授、准教授、講師、助教及び助手並び に特例教員及び海事教育職員を除く。)の対応方針(財政に関する事項を除く。)について、国家公 務員に準じて、現行60歳の定年を段階的に引き上げて65歳とし、定年引上げに伴う諸制度(役職 定年制、特例任用、俸給月額の7割措置、定年前再任用短時間勤務制等)についても同様に導入する こと等について、資料に基づき説明があった。 報告事項5. 令和4年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)中間評価結果について (資料13)

越塩理事から、令和2年度に選定された「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」について、選定から3年目となる今年度は中間評価受審年度であり、令和4年6月に中間評価成果報告書を提出し、11月に面接審査を受審したこと及び中間評価委員会の審査を経て中間評価結果が公開されたことついて、資料に基づき説明があった。

報告事項6. 寄附講座「医療関節材料開発講座(京セラ)」の期間更新について(資料14)

岩井理事から、大学院医歯学総合研究科長から申請のあった「医療関節材料開発講座(京セラ)」の期間更新について、資料に基づき説明があった。

報告事項7.一般選抜志願状況について(資料15)

武隈理事から、令和5年2月6日17時現在の令和5年度鹿児島大学一般選抜志願状況について、 資料に基づき説明があった。

報告事項8. 令和5年度学内予算編成方針について(資料16)

田頭理事から、令和5年度学内予算編成方針について、令和5年度における運営費交付金等予定額 伝達を踏まえ、学内当初予算を作成する際に予算編成の具体的な考え方を示した基本方針となる令和 5年度学内予算編成方針について、資料に基づき説明があった。

報告事項9.薬品管理の徹底について(資料17)

田頭理事及び冨安環境安全センター長から、1月31日に共通教育棟4号館北側室外機下から、オキシ塩化りんが発見されたこと及び薬品管理の徹底並びに不要薬品処理の対応について、資料に基づき説明があった。

報告事項10.委員会報告(開催済)

学長から、下記①から⑨の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい 旨の発言があった。

(企画)

(教育)

- ④ 令和4年度第10回教務委員会(R5.1.24)(資料21)

(国際)

- 8 令和4年度第9回グローバルセンター運営委員会(メール会議:R4.12.22~26)(資料25)
- ⑤ 令和4年度第7回国際交流委員会(メール会議:R5.1.16~18)(資料26)

その他

1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について(資料27)

武隈理事から、担当の新型コロナウイルスの現在の対応状況等について、資料に基づき説明があった。

2. トルコ南部地震支援金の募集について

馬場理事から、トルコ南部地震支援金の募集について、各学部等においても、募金箱の設置等により募金活動を行っていただくことについて、口頭で説明があった。

次回の教育研究評議会(定例)は、令和5年3月16日(木)13時30分からとなった。